

AO法骨折治療 アドバンスト頭蓋顎顔面手術

腫瘍、骨矯正、外傷

Michael Ehrenfeld, Neal D Futran, Paul N Manson, Joachim Prein ●原著
下郷 和雄 ●監訳
外木 守雄, 宮脇 剛司 ●訳者代表

A4・頁720
定価:41,800円(本体38,000円+税10%) 医学書院
ISBN978-4-260-05081-4

何気なく手に取るとズッシリとしたその重量感に圧倒されます。書籍というものは手に持ってその厚みや重さを感じるだけで読む前から何だか充実して知識が増えたような錯覚にとらわれるものです。表紙も快い上質な手触りで、指先の触感からその内容の豊かさが伝わってきます。ページをめくると豊富な写真やイラストが読者を読む気にさせるでしょう。その触感こそが電子書籍にはない知識のリアリティというものではないでしょうか。このリアリティこそAO法の真骨頂かと思えます。

さてAOCMFによる本シリーズの第1巻は、2012年に原書が上梓され、日本語版が2017年に発行されました。第2巻となる本書は、原書が2020年に上梓されたのち、このたびの日本語版の発刊となったわけです。外傷と顎矯正手術における「頭蓋顎顔面骨の内固定」が主題であった7年前の第1巻と比べると、そのタイトルも『AO法骨折治療 アドバンスト頭蓋顎顔面手術——腫瘍、骨矯正、外傷』と進化し、内容が格段に充実し、実践的になっています。その目的は、「第1巻に示した基本原則/基本手技を超えたより困難な課題を取り扱うのに

ページをめくるだけで手術をしたくなる、充実の教科書



必要点をカバーし(中略)包括的な治療計画を可能にする」という「はじめに」の言葉に端的に表現されています。章立てにつきましても、骨材料、

下顎手術、中顔面手術、矯正手術、と分かれ、それぞれの章に第1巻にはなかった再建手術の項目を設けて充実させ、さらに「画像診断と手術計画のテクノロジー」を加えて、最新のナビゲーションやカスタムメイド技術も取り入れています。最後の章には「顔面同種移植の原理と技術」という将来を見据えた技術に触れており、痒いところに手が届く充実ぶりです。もちろん前巻同様、カラフルで見やすい豊富なイラスト、写真が挿入され、読者の理解を助けています。根拠となる文献や図書も付記され、エビデンスを伴う最先端の教科書と言えるでしょう。ページをめくるだけで手術をしたくなる衝動に襲われるとさえ言い過ぎでしょうか。

最後になりますが、本書は適切な専門用語を駆使したこなれた文章で、大変読みやすく和訳されています。翻訳していただいた日本口腔外科学会の誇る Surgeon である先生方、そしてまた形成外科と耳鼻咽喉科の素晴らしい先生方に感謝申し上げます。

評者 池邊 哲郎

日本口腔外科学会理事長/
福岡歯大教授・口腔外科学

心の不調に対する「アニメ療法」の可能性

パントー・フランチェスコ 慶應義塾大学病院精神・神経科学教室

現代社会において心のケアが大きな課題であることは誰の目にも明らかです。本連載では、文化精神医学の観点から心の不調についての考察を行った上で、そうした不調に対処するための物語療法、ひいては筆者が新たに提唱する「アニメ療法」を紹介し、イタリア出身の精神科医である筆者から見た日本アニメの可能性とは。

第8回 物語療法の手法②——読書療法について

アニメ療法を創案した際に、物語を活用する手法に関して、前回紹介した映画療法に加えて読書療法(ビブリオセラピー)も参考にしました。読書療法は、精神的不調に対して、小説を始めとするテキストを読むことによる治療法です。その主な利点は、使いやすさ、コストの低さ、スタッフの必要性の低さ、プライバシーの高さとされています¹⁾。

読書療法は特に子ども、青年期の抑うつ状態、不安症に貢献します²⁾。うつ病と不安症は、子どもや青少年に最もよくみられる精神障害とされ、毎年、最大20%の児童・青年が精神障害の影響を受けているとされます³⁾。うつ病の有病率は小児期(6~12歳)で2%、青年期(13~18歳)で2~8%であると指摘されています⁴⁾。その割合は思春期に急上昇し、思春期前後に罹患率のピークを迎えます。不安症の有病率は小児(6~12歳)で3~5%、青年期(13~18歳)で10~19%であり、この集団では時間の経過とともに増加する傾向がみられます⁵⁾。

いくつかの臨床ガイドラインでは、小児・青年期のうつ病と不安症に対する治療の軸は心理療法(psychotherapy)であると記されています⁶⁾。なぜ小児・青年期のうつ病と不安症の治療に、心理療法が一般的に用いられているのでしょうか。認知行動療法(CBT)は一般に、小児および青年におけるうつ病と不安症の治療法として選択されるものと考えられており⁷⁾、CBTには強力なエビデンスが存在します。にもかかわらず、特に低・中所得国ではCBTの利用可能性、利用しやすさは低いと考えられます。その理由としてはスティグマ、またはサービスへのアクセスが困難であることが挙げられます。そうした制限から、メンタルヘルス介入へのアクセスを拡大するために、読書療法のような自助アプローチへの注目が高まっているのです。自助アプローチでは、書籍、小冊子、DVD、ウェブサイト等を利用し、悩みの解決に役立つ知識やリソースを提供します。もちろんアニメ療法、読書療法の場合、そこに物語の力もかかわってきます。

これまでに多くのレビューで、自助アプローチが成人のうつ病と不安症に有効であることが示されてきました⁸⁾。Newmanら⁹⁾は不安症に対する有効性を確認しています。しかし潜在的な負の効果として、最初の自助アプローチが十分でなかった場合、助けを求めることが遅れ、症状がさらに悪化する可能性も指摘されています¹⁰⁾。有効性が証明されている心理療法に基づいた読書療法は、より利用しやすい心理学的援助のリソースとなり得ます¹¹⁾。単に情報を提供するだけでなく、例えば自己啓発本を用いて患者を励まし、導きながら、有益な考え・行動を獲得させて、自己管理の状況を改善させるなど、さまざまな効果が期待できます。

読書療法は物語の内容を生かし、CBTの基本原則を取り入れ、読者が否定的な感情を克服する一助になり得ます。対面またはリモートで行い、一人に対してだけでなく、集団に対しても行えるのも良い点です。National Institute for Health and Care Excellence(英国国立医療技術評価機構)がsubclinical depression(無症状のうつ病。現時点で診断基準を満たしていないが、状態が継続するといずれ診断基準を満たすうつ病となる)や軽度から中等度の抑うつに対する治療法として推奨していることから¹²⁾、治療法の選択肢として検討してみてもよいでしょう。

参考文献・URL

- 1) Br J Psychiatry. 2012 [PMID: 22215865]
- 2) J Consult Clin Psychol. 2006 [PMID: 16822101]
- 3) Int Rev Psychiatry. 2008 [PMID: 18569173]
- 4) Arch Gen Psychiatry. 2003 [PMID: 12912767]
- 5) Lancet. 2012 [PMID: 22305766]
- 6) BMJ. 2015 [PMID: 25739880]
- 7) Cochrane Database Syst Rev. 2013 [PMID: 23733328]
- 8) Psychol Med. 2010 [PMID: 20406528]
- 9) J Clin Psychol. 2003 [PMID: 12579544]
- 10) Psychol Med. 2007 [PMID: 17306044]
- 11) Health Info Libr J. 2008 [PMID: 19076670]
- 12) National Institute for Health and Clinical Excellence. Depression in adults. 2011. <https://www.nice.org.uk/guidance/qas>

Web限定 医学界新聞プラス

今すぐ check!

医学書院の話題書、発売前の新刊内容を無料で公開!

Pocket Drugs 2024

監修: 福井 次矢 編集: 小松 康宏, 渡邊 裕司



臨床現場で本当に必要な情報だけをまとめたポケット判医薬品集

- ◆ 主な内服薬の写真入り
- ◆ ハイリスク薬など安全性情報も充実
- ◆ 文庫本サイズ

カラフル&コンパクト



● A6 頁1248 2023年12月発売 定価:4,840円(本体4,400円+税10%)
[ISBN 978-4-260-05278-8]

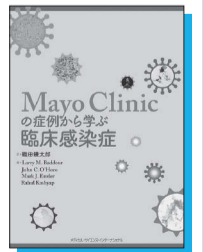
医学書院

Mayo Clinicのケースカンファレンスを疑似体験し、スキルアップ!

新刊 Mayo Clinicの症例から学ぶ臨床感染症

Mayo Clinic Infectious Diseases Case Review With Board-Style Questions and Answers

総合内科医や感染症専門医が日常診療で接する機会の多い感染症を、症例ベースで診療の流れに沿って解説。コモンではあるが経過や既往歴が複雑な疾患を中心に、54症例を収載。SECTION 1の「症例提示」では、初診から最終的な診断が下されるまでの詳細な診療の流れがわかり、「症例の考察」では、原因菌の解説、症状、検査、治療について最新の知見を交えてコンパクトにまとめた。SECTION 2のQ&Aにより学んだ知識を整理できる。



訳: 織田 鎌太郎 東京都立多摩総合医療センター感染症内科医長・診療科長

定価4,620円(本体4,200円+税10%)
B5変 頁208 写真49・原色図35 2024年
ISBN978-4-8157-3093-2



メディカル・サイエンス・インターナショナル
113-0033 東京都文京区本郷1-28-36

TEL.(03)5804-6051 <https://www.medsi.co.jp>
FAX.(03)5804-6055 Eメール info@medsi.co.jp